

## 世田米小学校の「環境学習」

に参加しました！

8月24日(金)に世田米小学校の4年生による環境学習(水生生物調査等)が、町教育委員会主催により、学校近くの気仙川で行われました。

講師である住田町の佐々木生涯学習係長の指導のもと、生息する生物や水質、流速を調べると共に、自分たちが採取したカワゲラ類などを見ながら、気仙川は「きれいな川」であることを確認していました。



水質調査の結果確認



住田整備事務所による説明

このほかに、現在県が進めている環境に配慮した河川改修の計画や工事について理解を深めてもらうと、昨年に引き続き、住田整備事務所職員も参加させていただき、現在行っている工事の内容等について説明を行いました。

同工事を施工している株式会社佐武建設の協力により、実際に工事で使用している測量機器を使った川幅計測体験を行いました。また、気仙川漁業協同組合の協力を得て参加者全員でヤマメの稚魚放流を行い、歓声が飛び交いました。

## 発行所

沿岸広域振興局土木部  
大船渡土木センター  
住田整備事務所  
〒029-2311  
気仙郡住田町世田米  
字川向102-1

TEL: 0192-22-8182  
FAX: 0192-46-3715  
E-mail: BG0008@pref.iwate.jp

最後は、実際の工事にも使用しているドローンを使って集合写真を撮影しました。これを良い機会にして、川を大切にする気持ちを、さらに深めていただければと思います。



ヤマメの稚魚放流



川幅計測体験

台風や大雨に  
御注意を！

台風のシーズンは、まだまだ続きます。県内でも、過去には10月後半に台風や大雨が襲来し、大きな被害を受けたケースがあります。

また最近では全国各地でゲリラ豪雨や、長時間に及ぶ降雨による洪水が発生し、同様の事態がどこで起きても不思議ではないような状況となっております。

日頃より、大雨や河川の増水等災害への備えについて、関心を高く持つことが大事であると感じています。



ドローンによる記念撮影

# 9月6日第一回昭和橋景観検討委員会を開催しました！

## 【議事内容】

- ・設計プロセスとデザインコンセプト
- ・架橋位置と幅員構成

### 【昭和橋景観検討委員会の設立趣旨】

景観や橋上利用を含めたまちづくりの観点から、事務局が提案する橋の架替計画案に対して審議を行い、地元住民の合意形成が広く図られ、将来の昭和橋のあり方にふさわしい架替計画の立案に資する提言を行うことを目的に設置するものです。

### 【主な会議結果—その1】

◎設計プロセスとデザインコンセプトについて、事務局より提案した内容で了承されました。

デザインコンセプト：「世田米の中心にて住田町の歴史と文化を象徴し、地域とともに新たな歴史を育む橋」

(会議の様子)



### 【主な会議結果—その2】

◎架橋位置は、現行のルートの基本として進めることとし、幅員については、①現行幅員で歩道専用、②1車線、③1車線+歩道の3案で検討することとしました。

会議の結果や、委員の構成、当日使用した資料などについては、住田整備事務所のホームページから見ていただくことが可能です。

<http://www.pref.iwate.jp/en/gan/sumita/index.html>

### 【今後の予定】

第二回委員会については、12月中旬に行う予定です。会議は公開としており、一般の方々も傍聴できます。開催日時や場所について、後日、チラシ回覧や住田テレビにてお知らせする予定です。不明な点や御意見等ありましたら、下記まで御連絡下さい。

#### 【問合せ先（事務局）の電話番号】

- ・住田町建設課 0192-46-2115
- ・住田整備事務所 0192-22-8182